

〔特徴〕

高等学校、中等教育学校の出身学校長から推薦を受けた受験生に対して基礎学力テストと調査書で学力を確認するとともに個別面接試験において、本学独自の視点から受験生の薬学を学ぶ意思や医療人としての適正を評価する入試制度でありⅠ期・Ⅱ期は専願または併願の選択制、Ⅲ期は専願制である。

【1. 募集人員】

137人（6年制127人・4年制10人／指定校推薦を含む。）

【2. 出願資格】

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者または令和6年3月31日までに卒業見込みの者で出身学校長が推薦する者。既卒者（卒業・修了3年未満の者）で予備校・学習塾に在籍中の者は予備校長・代表（塾長）の推薦も認める。
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和6年3月31日までに修了見込みの者で出身学校長が推薦する者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または令和6年3月31日までに以下に該当する見込みの者。
 - ① 文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者または令和6年3月31日までに合格見込みの者。（旧大学入学資格検定の合格者を含む。）
 - ② 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またははこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の該当課程を修了した者。
 - ④ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）で文部科学大臣が別に指定する者を文部科学大臣が定める日以降に修了した者。
 - ⑤ 文部科学大臣が指定した者。
- (4) Ⅰ期・Ⅱ期において専願制（本学のみ受験）を選択し合格した場合、またはⅢ期において合格した場合、必ず入学することを確約できる者。
 - * 現役・既卒の区別なく受験することができる。
 - * Ⅰ期・Ⅱ期及びⅢ期ともに全体の学習成績の状況（評定平均値）の条件は設けない。

【3. 出願期間】

Ⅰ期	令和5年11月1日(水)～令和5年11月7日(火) 締切日必着
Ⅱ期	令和5年11月13日(月)～令和5年12月5日(火) 締切日必着
Ⅲ期	令和6年1月29日(月)～令和6年2月19日(月) 締切日必着

6年制学科と4年制学科を併願して出願する場合は、2つの受験番号を付与するため、6年制と4年制のそれぞれで出願してください。なお検定料は同一入学試験のため、受験1回につき1件でかまいません。

【4. 検定料】

■初回検定料：30,000円

【複数回受験割引】

本学の入学試験を複数回受験する場合、割引が適用されます。1回目の出願では30,000円、2回目以降は、どの入試区分でも15,000円となります。

*一旦振込まれた検定料はいかなる理由があっても返金できませんのでご注意ください。

【5. 出願書類】

① 推薦書	○本学指定の推薦用紙を使用し、高等学校長（中等教育学校を含む）または予備校長・代表（塾長）が作成して厳封したもの ○作成後開封無効
② 調査書	○文部科学省所定の様式により作成し、厳封したもの ※高等学校生徒指導要録の保存期間の経過および廃校等の諸事情により調査書が得られない場合には「卒業証明書」を提出してください。 ※出願資格（3）①に該当する方 合格（見込）成績証明書を提出してください。 ○作成後開封無効 ※複数回受験を希望される方の調査書は一通で結構です。 （先に提出されたものを再使用します。）

※出願書類に記載された氏名、生年月日、住所、電話番号は、選考結果の通知、入学に関する案内および入学後の学務に使用いたします。

※提出された書類はいかなる理由があっても返却いたしません。

【6. 選考方法】

基礎学力検査（理科「化学基礎・化学」、マークシート方式 60 分）、面接および調査書の総合評価により判定します。

【7. 試験日】

Ⅰ期	令和5年11月12日(日)
Ⅱ期	令和5年12月10日(日)
Ⅲ期	令和6年2月25日(日)

【8. 試験会場】

	Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	
試験日	令和5年11月12日(日)	令和5年12月10日(日)	令和6年2月25日(日)	
試験場	横浜	横浜薬科大学		
	札幌	札幌医療リハビリ専門学校		
	仙台	TKP 仙台西口ビジネスセンター	東北福祉大学仙台駅東口キャンパス	
	新潟	ホテルグローバルビュー新潟		
	長野	JALシティ長野		
	千葉	クロス・ウェーブ幕張		
	東京	ビジョンセンター西新宿		
	静岡	静岡第一ホテル		
	名古屋	イオンコンパス名古屋駅前・桜通口会議室		
	大阪	毎日インテシオ		
広島	広島ガーデンパレス			

ア 試験場の案内図はP40以降を参照。

イ 連絡および問合せ先

地方試験場における連絡・問合せはすべて本学入試広報課宛（直通：045-854-2345）にお願いします。

【9. 実施要領】

(1) 時間割

9:30	受験生集合
9:40	□ 受験上の注意
9:50		
10:00	□ 基礎学力検査（理科「化学基礎・化学」、 マークシート方式、時間 60 分
11:00		
11:10	「個別面接試験」（個別面接、15 分程度）
	）	

(2) 受験上の注意

- ・ 9 時 40 分から試験全般について説明するので、9 時 30 分までに集合すること。
（万が一、遅れる場合は入学広報課に連絡してから、試験場へ来てください）
- ・ 試験場に入場したら、机面上に表示してある受験番号に従って着席すること。
- ・ 試験場内では、監督者の指示に従うこと。勝手に答案の作成を始めてはならない。
- ・ 受験票は、受験中、常に机面上に置くこと。机面上には、筆記用具、消しゴム、時計以外のものは置かないこと。その他の携行品は机の中に入れるか、かばんの中にしまうこと。
- ・ 携帯電話、スマートフォン類はアラーム、時報、目覚まし音の設定を解除し、電源を切つてかばんの中にしまうこと。
- ・ 試験問題および解答用紙は、絶対に持ち出してはならない。

(3) 試験場の下見

- ・ 本学試験場の校舎内および地方会場の試験場内には入れませんので、建物等の場所を確認する程度としてください。

【10. 合格発表】

選考結果(合否)は学校長へ郵送し、Webでも午前9時より確認できます。合格者のみ「入学手続書類」を本人(保護者宛)へ後日郵送します。電話や電子メールなどの問合せには一切応じません。
※受験番号と生年月日でログインしてください。

I 期	令和 5 年 12 月 1 日(金)
II 期	令和 5 年 12 月 16 日(土)
III 期	令和 6 年 3 月 5 日(火)

【11. 補欠について】

補欠（合格候補者）は合格ではありません。正規合格者に欠員が生じた場合に入学を許可される有資格者です。正規合格者の入学手続き状況に応じて補欠（合格候補者）を上位から順に繰上げ合格（補欠合格）とします。繰上げ合格（補欠合格）の該当者には、本学より通知する日時に電話連絡いたしますので、予め意思表示ができるように、十分準備しておいてください。電話連絡時間にご不在の場合や、入学の意思をご返答いただけない場合は、繰上げ合格の権利を解除させていただくことがございますのでご注意ください。
繰上げ合格（補欠合格）となった場合、正式な合格通知と入学手続書類を送付いたします。
納入金額等すべての点において正規合格者と何ら変わりはありません。
なお、III期は専願制のため、補欠はありません。

【12. 入学手続】

(1) 合格通知受領後、所定の期日までに入学手続を行ってください。

〔書類の提出〕

- ① 誓約書(正副2通提出、1通は検印後保護者宛に返送します。)
- ② 住民票(本人および保護者の名前と住所が記載されているもの)
外国籍の人は外国人登録証明書
- ③ 学納金の振込

授業料などの学納金(一学年初回分)を、指定の「振込用紙」を使用して振込んでください。10万円を超える授業料などの現金振込の際には本人確認書類(運転免許証、健康保険証、パスポートなど)をご持参の上、金融機関の窓口をご利用ください。

(2) 上記手続終了後、入学許可書および学納金の領収書を送付します。

(3) 入学手続締切日：下記の指定された期日までに入学手続きを済ませてください。

※ 書類の提出が遅れる場合には、前もって連絡してください。

I 期	令和5年12月11日(月) 消印有効
II 期	令和5年12月22日(金) 消印有効
III 期	令和6年3月12日(火) 消印有効

【13. 入学辞退連絡期限日】

併願制希望の入学手続き完了者で、入学を辞退する場合は、平日は9時から17時、土曜日は9時から14時までの間に入試広報課(フリーダイヤル0120-76-8089)までお電話にてご連絡ください。下記の入学辞退連絡期限日までに入学辞退の連絡された場合は、入学金を除く納付金を返還いたします。

入学辞退連絡期限日 〔併願の場合〕	I 期	令和5年12月22日(金) 16時
	II 期	令和5年12月28日(木) 16時

入学手続きをした辞退連絡日までに連絡をいただいた方は、入学辞退届および返還請求書を送付します。入学辞退届が本学に到着後、3週間ほどで入学金を除く納付金を返還いたします。入学辞退連絡期限日を過ぎて令和6年3月31日(日)16時までに入学辞退の連絡をいただいた方は4月中旬ごろに返還いたします。

※令和6年3月31日(日)16時以降の連絡については一切返還いたしません。

※学校推薦型選抜(公募) 専願制は辞退することができません。合格した場合は入学手続きを速やかにとるようにしてください。なお、専願制の入学手続き完了後に辞退を希望された場合は、すべての学納金を返還いたしません。

【14. BrushUP 選抜受験について】

学校推薦型選抜(公募Ⅰ期)合格者は、〈BrushUP 選抜〉を受験することができます。

希望する方は、P33をご覧ください。

【15. 入学手続者の特待生チャレンジ選抜受験について】

入学手続きを完了している方も入学の権利を保持しながら受験することができます。

「特待生」に採用されなかった場合でも、当初に合格した入学試験の結果には影響しませんので安心して受験してください。

【16. 入学前教育について】

令和5年12月31日までに入学手続きを完了した方には基礎学力維持のため入学前教育を提供(無料)しています。入学前教育は、オンライン動画授業とオンライン演習の二本立て(予定)です。主な内容は、薬学部で必要となる高校授業の復習です。教材は令和6年1月中旬から順次発送いたします。入学前教育の問い合わせは、教材に同封します案内書をご覧ください。

【17. 受験に関する問合せ先】

横浜薬科大学 入試広報課

 0120-76-8089
直通 045-854-2345